

消耗部品の お買い求めについて

中せんとパッキンは消耗部品です。
 6カ月～1年を目安にご確認ください。
 汚れが目立ってきたり、ゆるくなっ
 てきたら、お買い上げの販売店、または
 「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相
 談窓口でお買い求めの上、交換してく
 ださい。

品名	品番
中せん [Ⓐ] [Ⓑ] セット*	色柄ごとに品番が 異なりますので、 ご確認ください。
中せん [Ⓐ] *	
中せん [Ⓑ] *	
パッキン大	PWL1000
パッキン小	PWL1001

*中せんは、パッキンつきです。

お問い合わせについて

品質管理には細心の注意をはらって
 おりますが、万一製品が不具合なときは、
 P.8をご覧になりお調べください。それ
 でも不具合のある場合は、お買い上げ
 の販売店、または「連絡先」に記載のタイ
 ガーお客様ご相談窓口へ次のことを
 お知らせの上、ご相談ください。

- ①製品名
- ②品番
- ③製品の状況(できるだけ詳しく)

また、製品に関するご質問などもお気軽
 にお問い合わせください。

※本書に記載の意匠、仕様および部品は性
 能向上のために一部予告なく変更する
 ことがあります。

連絡先 **タイガー魔法瓶株式会社** 本社 〒571-8571 大阪府門真市速見町3番1号

使いかた・お買い物のご相談は **お客様ご相談窓口**

ナビダイヤル (全国共通番号) **0570-011101** ※ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ
 有料でご案内させていただいております。 **TEL (06) 6906-2121**

●受付時間 AM9:00～PM5:00 月曜日～金曜日 (祝日・弊社休業日を除きます。)

※上記の連絡先の名称、電話番号、所在地は変更することがありますのでご了承ください。
 ホームページアドレス <http://www.tiger.jp/>
 消耗品・別売品のご購入ホームページ <http://www.tiger.jp/shop.html>

ステンレスポット

取扱説明書

このたびは、お買い上げまことに
 ありがとうございます。
 ご使用になる前に、この取扱説
 明書を最後までお読みください。
 お読みになった後は、お使いに
 なる方がいつでも見られるところ
 に必ず保管してください。



ご意見をお寄せください。
<http://www.tiger.jp/>

安全上のご注意

本体に貼ってあるご注意に関するシールは、はがさないでください。

乳幼児の手の届くところには置かない。また、いたずらに注意する。

やけど・けがなどのおそれ。



傾けたり、横転させない。

内容物がこぼれたり、やけどのおそれ。

倒したり、落としたり、ぶついたり、強い振動(特に上下の振動)、衝撃を加えない。

やけど・破損・内容物がこぼれるおそれ。



コンロやストーブなど、火気の近くや、直射日光の当たる場所では使わない。

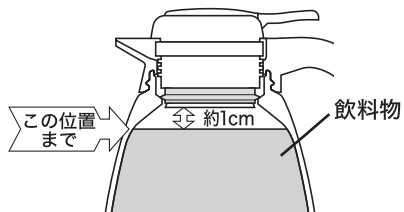
やけど・変形・変色の原因。

自動車の中では使わない。

やけど・汚れの原因。

飲料物の量は、図の位置までにする。

入れすぎると、プッシュレバーがかたくなったり、中せんをしめるときにあふれて、やけどや内容物がこぼれるおそれ。



飲料物の保温・保冷以外に使わない。

飲料物を注ぐときは、必ず中せんが確実にセットされていることを確認する。

中せんが落下して、内容物がこぼれたり、やけどのおそれ。

注ぎ口に顔を近づけた状態や、本体を傾けた状態で、プッシュレバーを押さない。

飲料物や水蒸気が勢いよく出て、やけどのおそれ。

肩口部分に熱いやかんをあてない。

転倒して、やけど・けが・傷や変形のおそれ。



ドライアイス・炭酸飲料などは入れない。

内圧があがり、中せんが開かなかったり、内容物が吹き出たり、中せんが破損して飛び散り、やけどなどのおそれ。

牛乳・乳飲料・果汁などは入れない。

腐敗・変質の原因。

また、そのまま長く放置した場合、腐敗・変質によりガスが発生して本体の内圧が上がリ、中せんが開かなかったり、内容物が吹き出たり、中せんが破損して飛び散り、けがなどのおそれ。

みそ汁、スープなど塩分を含んだものは入れない。

腐敗・変質・サビのおそれ。

お茶の葉・麦茶・紅茶・果肉などは入れない。

目づまりし、もれてやけどのおそれ。

ななめに傾けたり、プッシュレバーを押したまま、持ち運びしない。

内容物がもれて、やけどのおそれ。

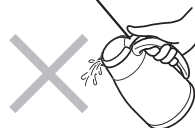


まっすぐ持ち運ぶ

プッシュレバー



ななめに傾けた状態



プッシュレバーを押した状態

分解・修理はしない。

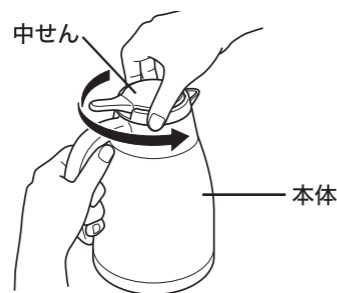
故障や事故の原因。

使いかた

1 中せんをはずす。

はじめて使うとき

内びん・肩口・中せんを洗う。
→P.6

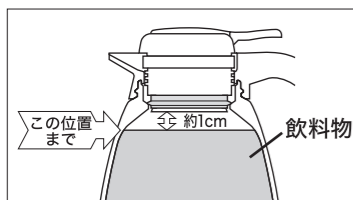


2 保温(保冷)効果を高めたいときは、少量の熱湯(冷水)を入れ、1～2分予熱(予冷)する。

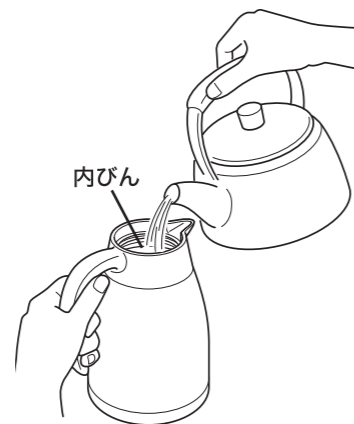
予熱(予冷)後は、お湯(水)をすてる。

3 飲料物を入れる。

●飲料物は、入れすぎないように図の位置までにする。



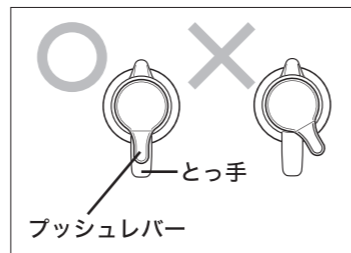
- 大きな氷を入れるときは、押し込まず、小さくしてから入れる。
- 内びんにはお湯を入れ、お茶のときはティーバッグなどをおすすめします。(熱いお茶を入れると、お茶の色が変わることがあります。)



3

4 中せんをしめる。

中せんがまわらなくなる位置まで、確実にしめる。



5 プッシュレバーを押してから本体を傾けて、飲料物を注ぐ。

飲料物がいっぱい入っているときは、少し傾けただけで出るので、カップなどを注ぎ口に近づける。

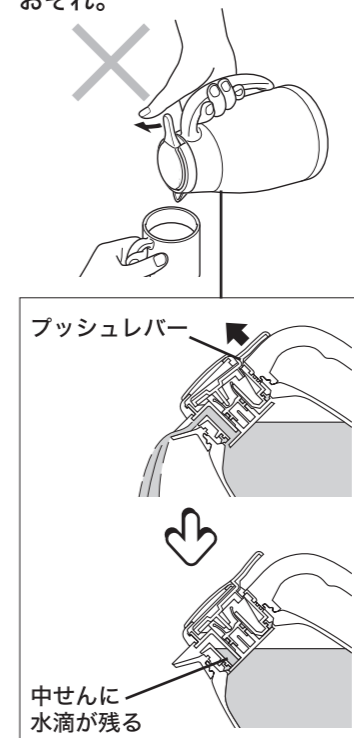


4

6 注ぎ終わったら、必ず本体をまっすぐに立ててから、2～3秒後にプッシュレバーを離す。

ご注意

本体を傾けた状態でプッシュレバーを離さない。中せんの内部に少量の「水滴」が残り、持ち運ぶときなどに水滴がもれるおそれ。



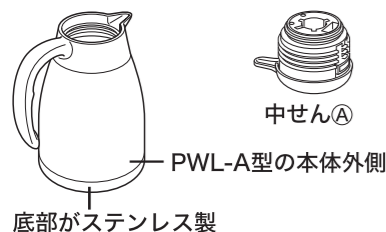
5



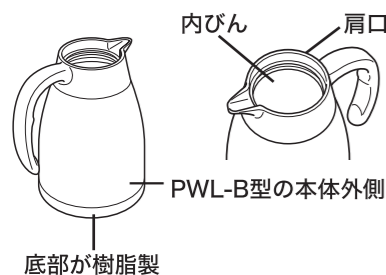
お手入れのしかた

PWL-A型とPWL-B型で、本体外側のお手入れのしかたが異なります。その他の部分は、同じお手入れのしかたです。

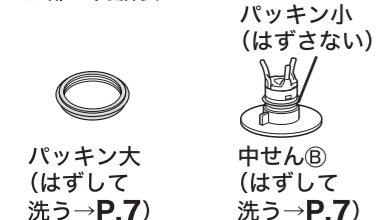
- ◆使用後は、必ずその日のうちにお手入れする。
- ◆洗剤は、台所用合成洗剤(食器用・調理器具用)を使う。
- ◆スポンジ・布はやわらかいものを使う。



- ①洗剤をうすめたお湯に布をひたし、かたくしぼってふく。(丸洗いはしない。)
- ②乾いた布で洗剤分をふき取り、乾燥させる。



- ①洗剤をうすめた水またはぬるま湯で、スポンジを使って洗い、水で十分にすすぐ。
- ②本体外側は、すぐに乾いた布で水分をふき取る。(すぐにふかないと、シミや跡がついたり、サビの原因。)
- ③水分を十分に振り切り、乾燥させる。



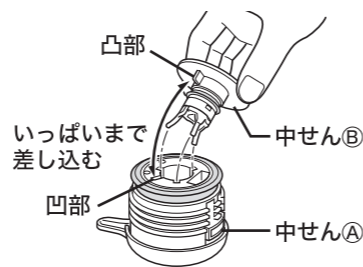
においを防ぐために

ご使用前や、お湯以外のもの(お茶や糖分を含んだものなど)を入れた後は、熱湯を入れて注湯をくり返し、充分にお手入れすると、においを防ぎ、清潔にご使用いただけます。

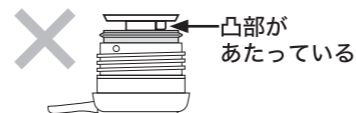
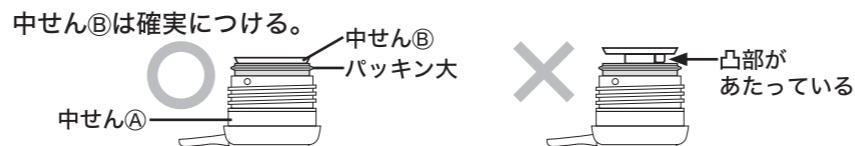
ご注意

- 本体のつけおき洗いをしない。(PWL-A型は丸洗いもしない。)
- 中せんAの丸洗いをしない。
- シンナー類・クレンザー・漂白剤・化学ぞうきん・金属たわし・ナイロンたわしなどは使わない。
- 食器洗浄機や食器乾燥器などを使ったり、煮沸しない。
- 中せんのパッキンは必ず取りつける。→P.7
- 長期間使わないときは、充分に汚れを落とし、乾燥させる。

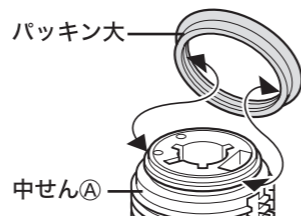
中せんのはずしかた・つけかた



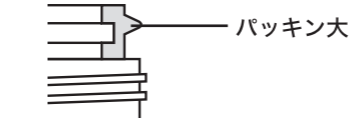
パッキン小がはずれたときは、確実につける。



パッキン大のはずしかた・つけかた



つけるときは、奥まできっちりはめ込む



「サビのような赤い斑点」や「ザラザラしたもの」が内びんに付着したときのお手入れ

- ①クエン酸をぬるま湯でうすめて内びんに入れる。
- ②2～3時間後にやわらかいブラシできれいに洗い、水で十分にすすぐ。
- ③充分に乾燥させる。

不具合が生じたときは

こんなとき	ご確認いただくこと	直しかた
飲料物が出ない、出にくい。	▶ 中せん・パッキンが確実にセットされていますか。	▶ 確実にセットする。→P.7
飲料物もれる。	▶ 中せん・パッキンが確実にセットされていますか。	▶ 確実にセットする。→P.4・7
	▶ 中せん・パッキンが損傷していませんか。	▶ 損傷しているときは、お買い求めの上、交換してください。→裏表紙
	▶ 飲料物を入れすぎていませんか。	▶ 入れすぎないようにする。→P.1・3
	▶ 中せんの内部に飲料物が残っていませんか。本体を傾けた状態で注ぐと、中せんの内部に少量の「水滴」が残ることがあります。	▶ 注いだ後は、本体をまっすぐに立ててから、2～3秒後にプッシュレバーを離す。→P.5
保温(保冷)が効いていない。	▶ ポットの性能を保つため、中せんに空気抜きを開けています。プッシュレバーを押さずに傾けても、注ぎ口から飲み物もれることがありますのでご注意ください。	
	▶ 食器洗浄機や食器乾燥器などを使ったり、煮沸していませんか。→P.6	
	▶ 落としたり、はげしい振動を加えていませんか。→P.1	
内びんや中せんから異臭がする。	▶ 中せん・パッキンが確実にセットされていますか。	▶ 確実にセットする。→P.4・7
	▶ 熱い(冷たい)飲料物を入れていますか。	▶ 熱い(冷たい)飲料物を入れる。
	▶ 内容物の量が少なくありませんか。内容物の量が少ないと、十分な保温(保冷)効果が得られない場合があります。	
プラスチック部分に線状や波状のように見える箇所がある。	▶ 本体を丸洗いしていませんか。→P.6	
	▶ 本体がへこんでいませんか。	▶ お買い上げの販売店にご相談ください。
	▶ 寒冷地や周囲の温度が高い場合など、使用環境の厳しい状況では、十分な保温(保冷)効果が得られない場合があります。	
	▶ 汚れが付着していたり、飲料物を長時間入れたままにいませんか。	▶ お手入れする。→P.6・7
	▶ 樹脂成形時に発生する跡で、使用上の品質に支障はありません。	